

着々と成果を出した、その政策実現力!



3月22日 衆議院文部科学委員会

※2020年4月1日より施行を予定。
※財源は消費税引上げによる。

無償化の対象学生
特に優れた者であつて、住民税非課税世帯(年収270万円未満)、それに準ずる世帯(年収300万円未満は2/3、年収300万円〜380万円未満なら1/3の支援)の学生。

無償化の中味
①授業料・入学金の減免 ②給付型奨学金の拡充

低所得世帯の学生に大学など高等教育の無償化
(短大・高専・専門学校も含む)

大臣時代の公約
大学修学支援法・大学改革法
成立!
5月10日



昨年11月5日 財務省に陳情

通称
日本海側の国立美術館にふさわしく「国立工芸館」に

新設展示コーナー
工芸界の巨匠・本島出身の松田権六氏の自宅工房を移設。

移転作品
工芸館所蔵の人間国宝・日本芸術院会員の全作品(約1400点。
※その他の作品も含めると全体で約1900点)

大臣時代に誘致決定
国立工芸館の移転費
満額予算獲得
2019年度政府予算として
要求どおりの約9億円を確保。

県政懇談会でも提言

「新交通システム構想」の課題、「専用走行空間の確保」がOK!

●3月13日 金沢市議会・本会議において、山野市長は「専用空間を確保することは十分可能」と答弁。
●市が行った交通シミュレーションによれば、「都心軸に専用空間を確保(2車線化した場合、まちなかの**自動車分担率**を4%削減できれば、都心軸の混雑度は現状と同程度となる」とした。

自動車分担率の4%削減とは?

●自動車分担率とは、金沢まちなか**発生交通量**(トリップ/日)全体に占める**自動車利用量**の割合。現状では47%で、これを43%に削減することを意味する。

●この4%の削減は、当該発生交通量全体(1333,590)の4%(5,344)削減を意味する。単位はトリップ/日。

●なお、**自動車利用量**(62,631)との関係で言えば、現状の自動車利用量より8.5%の削減が必要となる。
(5,344÷62,631)

児童虐待防止法に

3月19日閣議決定

はせ浩 体罰禁止を盛り込む!!

(党・虐待等に関する特命委員長)

4月10日

自民党動画チャンネル
「山本一太の直滑降ストリーム@CafeSta」
児童虐待問題について

3月22日

BS日テレ「深層ニュース」
子供への体罰禁止法制化で虐待は減るのか?

2月22日

BSフジプライムニュース
「体罰禁止」懲戒権、警察介入、やまめ「児童虐待」子供を守る最善策は?

テレビ出演で虐待防止の強化を訴える!



3月4日 山下貴司 法務大臣と



3月4日 根本匠 厚生労働大臣と

3月4日

山下法相・根本厚労相に児童虐待防止強化の提言!!

その結果

3月19日

児童虐待防止法と児童福祉法の改正案閣議決定!!

児童虐待防止法と児童福祉法の改正案ポイント!

- 親権者は児童のしつけに際し、体罰を加えてはならない。民法の懲戒権の在り方は、施行後2年をめどに検討。
- 児童相談所で一時保護など「介入」対応をする職員と、保護者支援をする職員を分ける。
- 学校、教育委員会、児童福祉施設の職員に守秘義務を課す。
- ドメスティックバイオレンス(DV)対応機関との連携も強化。
- 中核市と東京23区が児相を設置できるよう政府は5年間をめどに施設整備や人材育成を支援。